

令和3年度 進路通信 (第3号)	令和3年 6月24日 (木) 大分県立大分舞鶴高等学校 進路指導部
------------------	---

## 夢拓く舞鶴

# 夢との距離を測る

定期考査は普通の授業がどのくらい皆さんの中に定着しているかを測る試験です。その結果は各学年の評点となり、受験時に大学等に提出される調査書に記載されます。一方で、実力考査や模擬試験は**今の力と夢の距離を測る**ものです。定期考査よりもやや難しい(場合によっては見たことのない問題)が出題されます。これは**実際の入試に近い形の試験**と言えます。このような問題に対応できるかがわかり、実際の入試に臨む実力がどれくらいついているかがわかります。それによって**これからどのような力をつけなければならぬか**を自己分析し、学習計画を立て、夢に向かって前進することが出来るのです。

## 7月進研模試に向けてGO!

7月3日(3年生は3, 4日)に進研模試が実施されます。舞鶴高校では3年間で多くの模試を経験し、最後には全国のライバルと本番の試験＝「入試」で戦っていきます。1年生にとっては初めての全国模試、「**高校3年間の学力の伸びを測る起点**」となる模試です。1年生は例年50万人近くが受験し、全国での自分の位置が明確になります。2年生は**1年次の学習がどれだけ定着し実力となっているか**を再確認します。3年生は今年最初の記述模試。年間10回以上の模試を受けますが、実は全員受験する記述模試は3回しかありません。主に個別学力試験で問われる**記述力を測る貴重な機会**です。学校推薦型選抜を考えている人にとっても、口頭試問などが導入され学力が問われます。入学後は一般選抜で入学してきた学生と同じ授業を受けて同じ試験を受けることになるので、当然同等の学力が必要です。模試は決しておろそかにはできません。

## 模試を通して成長!

模試は現在の自分の学力を測ると同時に、**自分を大きく成長させる機会**にして下さい。定期考査と同様に、しっかり**準備をすることが実力養成につながります**。今回は期末考査の直後ということもあり、十分な準備をする時間がとれないかもしれませんが、**まずは期末考査に全力を尽くす**こと。それが模試対策にもなっています。そして、期末考査が終わったら基本事項の再確認や過去問のチェックなどを行って模試に臨んで下さい。そして受けた後が大事。答案が返却されるのは1か月以上先です。それまで黙って待っているのはあまりにもったいない。終わった直後の、まだ記憶が鮮明なうちに**出来なかった問題を中心にしっかり復習**。出来た問題もそれで終わりにしないことも大切。解説書を熟読することで得るものは多い。もう1つ大切なのは受験している瞬間。限られた時間で、初めて見る問題を真剣に考えることほど力を付ける機会はありません。ということは、そういう姿勢で受験しなければ意味がないということ。途中であきらめて考えることを放棄するなんてもったいない。受験中は**出来る出来ぬが大切ではなく、考える考えぬが大切**なのです。

## 外部模試は学力を測る確かなバロメーター

### ポイント1. 受験者が多いので確かな実力が分かる

定期考査や実力考査でも順位はつきます。しかし校内に限られた人数では同じ順位でも、年度によって学力に差があることは結構あります。しかし、受験者の多い全国模試では、全国順位に例年大きな学力差はでません。従って、外部模試のほうがより正確な学力を測ることができるということです。

### ポイント2. 模試は良問の宝庫、実力を測るのに適している

模試の問題は、入試問題を研究しつくしたスタッフが時間をかけて何度も検討を重ねながら作成しています。前年度までの入試問題や共通テストなどを踏まえ、最近の入試の傾向に沿った問題になっています。また、現在の実力を測り、弱点を浮き彫りにするのに相応しい問題にもなっています。

### ポイント3. 個人成績資料が送られてくる

模試を受験すると、1か月後くらいに採点された答案と個人成績票が返却されます。単に点数と順位が記載されているだけでなく、分野別の得点や、弱点分野、学習に対するアドバイスなども記載されており、今後の学習方法の改善に役立てることが出来ます。また2年生からは事前に登録した志望大学を希望する受験生の中での順位などもわかり、モチベーションにもつながります。しっかり目標設定をしてのぞみましょう。

## 69回生へ 合格ラインを超えるカギ

### 1. 「苦手はチャンス!」と思え!

苦手、苦手、苦手……。そう考えると、やる気がなくなります。苦手克服の敵は、そういう後ろ向きな気持ちです。まず、苦手はチャンスだと自分に言い聞かせましょう。「点が低い＝伸びしろが多い」と前向きに考えましょう。得意科目を更に伸ばして点を上積みするよりも、苦手を克服するほうが効率的です。**苦手科目は実は宝の山**なのです。苦手を克服するほど、合格に近づきます。

### 2. 「好き」と「嫌い」をサンドイッチ

ついつい苦手から逃げってしまう人は、勉強の順番を変えてみましょう。「得意 → 苦手 → 得意」の順番ですと、集中しやすくなります。まずは、得意教科から始めて、気持ちを乗せてから、あとで得意教科をやるからと気持ちを保ちながらいったん苦手教科へ。そして最後は、ご褒美に得意教科を。この勉強法を支える強い味方が、正方形で少し大きめ(75×75ミリ)の付箋です。オレンジと青の2色を用意してください。そこに各教科1枚やるべきことを書き出し、壁や机に貼っておくのです。オレンジは気持ちを明るく盛り上げる効果があるそうです。好きな教科はオレンジの付箋にやることを書き出し意気揚々とやりましょう。一方青色には、気持ちを落ち着かせて集中させる効果があるので、苦手教科は青色の付箋に書いて、淡々と集中して取り組みましょう。

6・7・8月行事予定			
日	曜	学校行事	進路行事・考査
6/28	月		期末考査
29	火		期末考査
30	水		期末考査 3年学力検討会
7/1	木		期末考査 3年志望校検討会
2	金		
3	土		進研模試(1・2・3年)
4	日		進研模試(3年)
5	月		3年進路保護者会
6	火		
7	水	2年クラスマッチ	
8	木	1年クラスマッチ	
9	金	3年クラスマッチ	
10	土		
11	日		
12	月		2年進路保護者会
13	火		
14	水		
15	木		1年進路保護者会
16	金	ビブリオバトル	
17	土	サタセミ	
18	日		
19	月		
20	火		
21	水	終業式英語4技能認定テスト(2年)	
22	木	海の日	
23	金	スポーツの日	
24	土		北予備九大フェス
25	日		
26	月		夏季補習
27	火		夏季補習
28	水		夏季補習
29	木		夏季補習
30	金		夏季補習
31	土		全統共通テスト模試(3年)
1	日		全統共通テスト模試(3年)
2	月		3年特別補習
3	火		3年特別補習
4	水		3年特別補習
5	木		3年特別補習
6	金		3年特別補習
<b>※3年舞鶴模試:8月19.20日</b> <b>1. 2年実力考査:8月20.23日</b>			

## 【第2回学習時間調査より】

### 学習時間推移（平日）

回生	1年次				2年次				3年次			
	4月	6月	9月	10月	4月	6月	9月	10月	4月	6月	9月	10月
67	183	185	221	212	190	187	209	196	196	253	297	279
68	146	167	175	178	161	186	200	173	/	252	293	301
69	128	154	174	169	/	198	206	203	215	247		
70	/	154	162	152	153	163						
71	135	155										

### 学習時間推移（休日）

回生	1年次				2年次				3年次			
	4月	6月	9月	10月	4月	6月	9月	10月	4月	6月	9月	10月
67	292	279	382	373	281	251	286	248	222	266	386	379
68	251	268	284	288	260	291	266	257	/	289	457	373
69	241	237	248	257	/	298	295	314	269	351		
70	/	290	255	254	254	321						
71	227	284										

今年最初の学習時間調査が6月9日～15日に行われました。ほとんど全員が提出日に提出できていたようです。提出日を守るといった当たり前のことが当たり前にできることが、順調な高校生活を送る礎になります。今年は高校総体の分散開催を考慮して例年よりも1週間遅らせましたが、高校総体後の切り替え時期という点では同じです。学年ごとに結果を見ていきます。

#### 【1年生】

平日の学習時間はここ2年間とほぼ同じです。しかし、それ以前の先輩のデータを見てみましょう。残念ながら以前と比較して随分少なくなってきたのがわかると思います。9月を見ると、過去のどの学年を見ても6月よりも伸ばしてきています。夏休みを挟んでこれからどのくらい学習習慣を定着できるかが高校3年間の礎になります。大切なのは計画をしっかり立てて、高校の学習リズムを早く確立することです。平日は主に何をするか、休日には休日にしかできないことをするなど、自分のスタイルを作り上げましょう。

#### 【2年生】

1年次から徐々に学習時間を伸ばしてきていますが、まだまだ十分とは言えません。部活動では3年生が引退し、皆さんが引っ張っていく体制になっていると思います。また、学校行事でも中心を担う学年です。学習との両立は大変かもしれませんが、ここで高いレベルの学習習慣を定着させることができるかどうか今後の受験勉強の力ぎを握ります。受験は実は低学年次の学習でかなりの部分が決まる側面があります。頑張り70回生！

#### 【3年生】

休日の学習時間が過去の学年を大きく上回っています。これは模試の解答が配布された直後の週末なので、模試のやり直しにしっかり取り組んだ結果と捉えてよいでしょう。全体では良好ですが個人ではどうでしょうか？自分はそうでもないな…とと思っている人はこれを刺激にして乗り遅れないようにしましょう。3年生は10か月ほどで10回以上の模試を受験します。決して目先の判定を見るために受けているのではありません。模試を通して力をつけるのが一番の目的です。そのためには効果的なやり直しにすぐに取り掛かることが最も効果的な模試の活用法です。